

新竹市ってどんなところ！？

新竹市は台湾の北西部にある。市と聞くと、県の中にあるかと思いがちだが、台湾は全ての市が県の中にあるわけではない。新竹市もその一例だ。

気候

気温は岡山市とほとんど変わらない。訪れた八月は、あまりジメジメすることはなく、岡山市よりも過ごしやすかった。

有名なもの

新竹市は強風で作られたビーフンやガラス工芸が有名。現在は、台湾のシリコンバシとも言われており、世界のIT産業の最先端になっている。観光地としては、城隍廟、びようこつびよう、やその周りにある夜市が有名。

驚いたことベスト2

ベスト1

ベスト2

学校

朝食

朝食のところで書いた通り学校は日本よりも早くに始まり、終わる時間も台湾の方が遅い。部活も週に一回、一時間と短い。学校は上履きなどなくすべて土足だった。どの科目の授業もマイクを使って行っていたのに驚いた。他には、授業中にスマートフォンを使っていても怒られないと日本ではありえないような光景だった。また、運動場はシティライトスタジアムのように芝生の周りにトラックがあった。

私は、平日の朝食はコンビニエンスストアで買うか学校への途中で屋台みたいところで買って食べた。台湾で珍しいことではないみたいだ。また、学校の始業時間が八時と早いため、一時間目の最初の方は朝食を食べながら受けている人もいた。

感想

初めてホームステイをした。最初は、不安だらけでどうしようかと思っていたが、ホストフレンドが日本語もしゃべれたため、会話できほっとした。

私は、このホームステイで国際社会で活躍できるようになるため、ホストフレンドのように三か国語しゃべれるようになりたいと思った。